



オリンピック・ パラリンピック について調べる



東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向け、
オリンピック・パラリンピックについて図書館の資料を使って調べてみませんか？
歴史や競技について詳しく知ることによって、東京 2020 大会をより楽しみましょう。



もくじ

① 総合的に 調べる p. 2	② 東京 1964 大会 p.3	③ 東京 2020 大会 p. 4,5	
④ 小平市と オリンピック p.6	⑤ パラリンピック p.7	⑥ 冬季大会 p.7	⑦ その他 p.9



①総合的に調べる



『オリンピック・パラリンピック大百科』日本オリンピック・アカデミー/監修 小峰書店 2016.4
780 中央図書館 所蔵

オリンピック・パラリンピックを総合的に学ぶ児童向け大百科。1～7 まで刊行されており、これまでの歴史や未来への課題、選手などに焦点をあてて紹介している。



『JOA オリンピック小事典』日本オリンピック・アカデミー/編著 メディアパル 2016.6
®780.69 中央図書館 所蔵

オリンピックの起源、各大会・競技ごとの解説、さらには記憶に残る選手たちまで網羅した小事典。資料として、年表、開催地 MAP、オリンピックおもしろクイズ 40 問も収録。メーカーの技術競争、ポスター、マスコットなど様々な観点からオリンピックを解説する。



『オリンピック全大会 人と時代と夢の物語』武田 薫/著 朝日新聞社 2008.2
780.69 中央・小川西町・津田図書館 所蔵

第 1 回アテネから第 28 回アテネまで夏のオリンピック全大会について、大会ごとにエピソードがまとめてある。また、各大会の開催期間、参加国数、参加選手数、実施競技・種目数、日本のメダル獲得数も掲載。各大会の日本の全入賞者一覧、人名索引も収録。



『観るまえに読む大修館スポーツルール 2017』大修館書店 2016.04
780.36 花小金井図書館 所蔵

オリンピック競技種目等、44 のスポーツについてイラストを用いてルールを紹介している。競技場・道具・服装の解説や観戦のポイントなどを掲載。さらに各競技について、歴史と発展、協議の特性を簡単に紹介している。



『オリンピックのルーツを訪ねて 古代ギリシアの競技大祭』西川 亮、後藤 淳/著 協同出版 2004.7
780.69 中央・小川西町図書館 所蔵

古代オリンピックについて解説している。ギリシアの関連遺跡や博物館資料の写真も多く掲載し、史的事実や逸話、文人や思想家の文章などから古代オリンピックの概要を読み解く。



『JOC 公益財団法人日本オリンピック委員会』
<http://www.joc.or.jp/>

アスリートたちの最新情報やインタビュー、オリンピックへの理解を深めるためのクイズやコラムなどを掲載。

②東京 1964 大会



『地図と写真で見る東京オリンピック 1964』ブルーガイド編集部/編 実業之日本社 2015.2

780.69 津田図書館 所蔵

当時の写真や地図を多用し、現在と比較しながら解説している。さらに、鉄道などの交通インフラに焦点を当てるなど、さまざまな角度から東京 1964 大会を取り巻く状況を知ることができる一冊。当時の会場案内地図を付録として別添。



『東京オリンピック 完全復刻アサヒグラフ』朝日新聞出版週刊朝日編集部/編 朝日新聞出版 2013.10

780.69 中央図書館 所蔵

1964 年に東京で開かれた第 18 回夏季オリンピックを伝える「アサヒグラフ増刊 東京オリンピック」をほぼ同じ判型で復刻したもの。文章表現や広告も当時のまま掲載しており、大会当時の雰囲気を楽しむことができる。20 競技 163 種目の金メダリストも写真とともに紹介。



『東京オリンピックと新幹線』東京都江戸東京博物館ほか/編著 青幻舎 2014.10

210.76 中央図書館 所蔵

終戦から高度経済成長期の東京の姿を、東京オリンピック・パラリンピックの開催、新幹線の開業に焦点を当てて紹介する。当時の電化製品や国際的に高い評価を受けたデザイン設計など、資料や写真なども多く掲載。



朝日新聞記事データベース『聞蔵Ⅱビジュアル』、読売新聞記事データベース『ヨミダス歴史館』

中央図書館・仲町図書館で利用可能

キーワード検索で簡単に東京 1964 大会当時の新聞記事を閲覧できる。当時、オリンピックが世間に向けてどのように報じられていたかを知るには最適なツール。複数紙を見比べて活用することも調査には有効。中央図書館 2 階参考室・仲町図書館で利用可能。片面 1 枚 10 円でコピー可。



国立国会図書館デジタル化資料送信サービス

中央図書館で利用可能

国立国会図書館がデジタル化した貴重資料を中央図書館 2 階参考室に設置したパソコンで閲覧できる。『オリンピック競技大会報告書 第 18 回(1964 年 東京)』『オリンピック準備局事業概要 1964』『オリンピック東京大会芸術展示』など、当時の図書・雑誌などがある。片面 1 枚 10 円でコピー可。

③東京 2020 大会-1



『オリンピック・パラリンピック学習読本』 東京都教育委員会, 東京都教育庁指導部指導企画課/編集・発行 2016.03

780/P6-00 中央・仲町・花小金井・小川西町図書館 所蔵

小学校編・中学校編・高等学校編に分け、オリンピック・パラリンピックの意義や歴史、開催に伴う社会の変化や人々の努力、スポーツのすばらしさ、伝統・文化や技術、マナー・人権、オリンピックと環境など、東京 2020 大会にどのように関わっていくかを考え、活動していくための基礎的な知識や情報を掲載。



『2020年東京オリンピック・パラリンピックにおける多摩・島しょ地域の可能性と展望に関する調査研究報告書』

東京市町村自治調査会 三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング/調査委託 2016.03 P6-85 中央図書館 所蔵

東京 2020 大会を機として、地域の課題解決につながるレガシーを創出すべく、多摩・島しょ地域の現状や意向、特性を把握・分析し、各市町村が取り組むべき方策を提案している。



『オリンピック・レガシー 2020 年東京をこう変える!』 間野 義之/著 ポプラ社 2013.12

780.69 仲町図書館 所蔵

オリンピック・レガシーとは、オリンピックを開催することで残される、インフラの充実や文化の発展など有形・無形の遺産のことを指す。この本では、このレガシーの解説から、これまでの大会でオリンピックが遺したものの、そして東京 2020 大会以降の東京をよりよい都市にしていくためのレガシーの創出についての提言をまとめている。



『東京都オリンピック・パラリンピック準備局』

<https://www.2020games.metro.tokyo.jp/>

東京 2020 大会を「史上最高・世界一の大会」とするため、大会開催の準備を着実に進めるとともに、スポーツの力で人と都市とが活性化する「スポーツ都市東京」の実現に向けて各種の事業を実施している。2020年までの東京都の取組をまとめた「2020年に向けた東京都の取組－大会後のレガシーを見据えて－」を公開している。公式 Twitter, Facebook も閲覧できる。

幻の東京オリンピック

東京（当時は東京市）が開催地として選ばれた後、開催を返上し、幻に終わった東京オリンピック（1940 大会）があったことをご存知ですか？『幻の東京オリンピック』（橋本一夫/著 講談社, 中央図書館 所蔵）や『「幻の東京オリンピック」の夢にかけた男日本近代スポーツの父・岸清一物語』（古城庸夫/著 春風社, 中央図書館 所蔵）などの資料から、誘致活動から開催返上までの経緯や、尽力した人々の姿を知ることができます。

③東京 2020 大会-2



『東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部』

<http://www.kantei.go.jp/jp/headline/tokyo2020/>

東京 2020 大会の成功に向け、政府をあげて取り組むために設置された。関連施策とその進捗状況について、「大会に向けた政府の取組」として定期的に公表している。



『公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会』

<https://tokyo2020.jp/jp/>

招致活動から、エンブレム、マスコット、メダル、聖火リレーなど東京 2020 大会に関わるあらゆる情報を閲覧できる。ボランティア活動や参加型の企画・イベントについても紹介しており、東京 2020 年大会にどのように関わっていけるかを考えるための情報も多く掲載している。一人でも多くの人が参画（アクション）し、大会をきっかけにした成果を未来に継承する（レガシー）ための、「アクション&レガシープラン」を公開している。メールマガジンも配信。

上述の「アクション&レガシープラン」では、各章で大会に向けた現状・課題や今後の取組みの方向性などが示されています。東京 2020 大会を意義のある大会にするためにどんな課題に向き合うべきなのかを知り、大会の開催を通じてどのように改善・解決していけるのか考えてみましょう。

スポーツ・健康

超高齢化社会の到来、スポーツ・運動による健康増進、医療費の適正化、健康寿命の延伸、アスリートがスポーツに専念できる環境と引退後も社会で活躍できる基盤づくり、互いに尊重しあう共生社会実現 など

街づくり・持続可能性

多様な人々にとって使いやすく分かりやすい社会インフラや情報、海外の人々から見ても魅力的な街づくり、ICT などの技術活用の推進、より高度な安心・安全の追及 など

文化・教育

独自性と多様性を持つ日本の文化への理解促進、文化芸術団体の経済基盤の整備、地域コミュニティ衰退の改善・解決、多様性への理解・語学力・高いコミュニケーション能力を備えたグローバル人材、障がい者への理解（心のバリアフリー）、国際社会や地域社会の活動に主体的・積極的に参加できる人材 など

経済・テクノロジー

経済・テクノロジー分野の発展、日本全体への経済効果の波及、ジャパnbrランドの復権 など

オールジャパン

被災地復興、世界への発信 など

④小平市とオリンピック



『郷土写真資料』

喜平図書館 所蔵

喜平図書館では、昭和初期からの郷土写真を収集しており、東京 1964 大会当時の小平市の様子も写真で知ることができる。

右は市内を聖火リレーが通過した際の様子。



『小平市報 縮刷版 昭和 37 年 10 月～昭和 42 年 12 月』 小平市企画財政部企画課/編 小平市

G5-10 中央・仲町・花小金井・小川西町・喜平・上宿・大沼図書館・上水南分室 所蔵

東京 1964 大会当時を含んだ市報縮刷版。当時の市政などを知ることができる。大会前後には「首都美化はオリンピックの一種目」「みんなの手でオリンピックを成功させよう」「オリンピック聖火リレー市内は 10 月 8 日に通過」「オリンピック大会は児童になにを与えたか」などオリンピック関連の記事も数件見つけることができる。

郷土写真

図書館では、郷土こだいらについてその姿を後世に伝える資料としてふさわしい資料として郷土写真を収集・整理・保存しています。

保存しているのは、主にテーマ別写真資料と定点写真資料で、喜平図書館ではプリント写真の貸出しもしています。1 回の貸出しで 10 枚まで 2 週間借りられます。テーマ別写真資料は自然・建物・行事・くらし・歴史（総集）の 5 つのテーマに基づき保存しています。定点写真の一部や過去に行った郷土写真展の図録は小平市立図書館のホームページからも閲覧することができます。

新聞・広報

過去の新聞は、縮刷版・マイクロフィルムとして所蔵しているもののほか、中央図書館・仲町図書館で使えるデータベースでは明治初期からの朝日新聞・読売新聞の記事を閲覧できます。

また、広報の縮刷版は、市政開始前の『小平町報縮刷版 昭和 26 年 7 月～昭和 37 年 9 月』から図書館に所蔵しています。

新聞や広報紙は当時の雰囲気を感じ取ることができ、特定の主題について時代を遡って調査する際にも非常に有効なツールとなります。

⑤パラリンピック



『パラリンピックを学ぶ』 平田 竹男, 河合 純一, 荒井 秀樹/編著 早稲田大学出版部

780.69 小川西町図書館 所蔵

パラリンピックの歴史から、選手の発掘・育成・強化についてまで解説している。パラリンピックの教科書として役立つ一冊。



『パラリンピックの楽しみ方 ルールから知られざる歴史まで』 藤田 紀昭/著 小学館 2016.8

780.69 中央・小川西町・上宿図書館 所蔵

競技のルール・見どころから 1964 大会の様子や 2020 大会の展望、パラリンピックにまつわる問題点まで、さまざまな角度からパラリンピックを解説している。



『パラスポーツルールブック パラリンピックを楽しもう』

陶山 哲夫/監修,コンデックス情報研究所/編著 清水書院 2016.9 780.36 中央・小川西町・大沼図書館 所蔵

パラリンピックの各競技種目について、イラストや表を多用して分かりやすくルールやクラス分けについて解説している。

⑥冬季大会



『札幌オリンピック冬季大会 記念写真集』 札幌オリンピック冬季大会組織委員会, 実業之日本社 1972

780.69 中央図書館 所蔵

聖火・入場行進から各種目の写真までを掲載。各種目の公式記録も。



『長野オリンピック公式写真集』 桐原書店 1998.3

780.69 大沼図書館 所蔵

開会式の様子、競技場作り、ボランティアの活動、ギャラリーの表情などを掲載。

折り込み広告・ポスター

図書館では、新聞の折り込み広告（1979 年～）やポスター（1987 年～）の収集・整理・保存も行っており、こうした身近な資料も時代の移り変わりを感じることができる資料となります。長野オリンピックの頃には、「オリンピック」「金メダル」の文字や選手が写った広告なども見受けられます。新聞の折り込み広告は中央図書館で、ポスターは津田図書館でそれぞれご覧になれます。

⑦ その他



『週刊とちよう 縮刷版』 東京都広報室、『広報東京都 (縮刷版)』 東京都生活文化局
G5-00 中央図書館 所蔵

東京都が発行してきた広報紙を取りまとめたもの。東京 1964 大会当時のものも閲覧でき、これからの都政についても知ることができる。



『オリンピックは社会に何を遺せるのか』 杉山 茂, 園田 碩哉, 上柿 和生/編 創文企画 2016.3
P6-00 中央図書館 所蔵

オリンピックは何のために、だれのために行われるのかを、複数人の執筆者が原点に戻って問い直す一冊。2015 年 9 月開催の学会大会をもとに書籍化したもの。



『国立国会図書館 歴史的音源』
中央図書館で利用可能

1900 年初頭から 1950 年頃までに国内で製造された SP 盤および金属原盤等に収録された音楽・演説等の音源を聴くことができるサービス。中央図書館 2 階参考室に設置したパソコンで利用できる。『オリンピック行進曲 (1960)』『憧れのオリンピック (1960)』『水上競技実況放送 (伯林オリンピック)』など、いくつかのオリンピック関連音源も聴くことができる。

OPACやホームページで本を探すとき

検索機 (OPAC) やホームページを使えば、小平市の図書館で所蔵している資料を横断的に検索し、予約して受け取ることも可能です。検索するときは、キーワード入力のコツを覚えておくと、探している資料によりスムーズにたどりつくことができます。

検索のコツ

検索をするときは「AND 検索 (入力したキーワードすべてを含む)」を上手く活用しましょう。「東京 2020 大会」で見つけない資料が見当たらない場合は「東京 2020 大会」と区切って検索することで、より多くの資料が HIT するようになります。

また、「五輪」と「オリンピック」のように同じ意味の言葉でも違う表現をしている資料もあります。キーワードの組み合わせ次第で検索結果も変わるので試してみましょう。

オリンピック・パラリンピックに関するキーワードの例

オリンピック/パラリンピック/五輪/競技/組織/開催都市/クーベルタン男爵/東京/種目/スポーツ/アスリート など

スポーツに関する図書は背ラベルの番号が「78」から始まります。
棚を探す際はこの番号を頼りに探してみましょう。



※掲載している情報は発行時点のものです。

小平市中央図書館
2017 年 9 月 発行
042-345-1246